

・発行日
50・2・28
・発行
岡崎市AVL
・編集
広報委員会

愛知県教育委員会主催

自作視聴覚教材コンクールにおいて
二年連続優秀賞を受賞

昭和四十九年度愛知県自作視聴覚教材コンクールに、視聴覚部自作委員会の作品と、小学校家庭科主任会北部ブロックの作品二点を出品したところ、二点がそろって優秀賞に入選しました。

作品は自作委員会が小学校社会科教材で、昨年度優秀賞受賞作品に続く「郷土学習シリーズ」衛生センターの働きと、家庭科「ミシンの二点です。

本年は応募点数も百点近くあり、視聴覚教材の自作熱の高まりを示していましたが、残念なことに優秀賞十七点の内三河部は四点のみでした。岡崎市からの出品をもっと多くし、この恥

を明年こそ晴らしたいものです。写真同好会の先生方がその技量をスライド作りに発揮して、多数の自作教材が応募できるよ

○「衛生センターの働き」概要
こども達の生活に密着したゴミの問題をス
ポットをあて、「衛生センターの働き」を調
べ、単元「市役所のはたらき」の中の「くら
しをよくするしくみ」の学習に役立てようと
考えて制作したビデオ教材である。

○「ミシンの」概要

ミシンの使い方の指導にあたって、児童を
てしまおう。そこで、ビデオで見やすく指導
することを考えて制作した。

ビデオ教材は手軽にストップしたり反復
したりできるので、実習に入ってからでも児
童が自分でVTRを操作して復習もできるし、
教師がストップ映像にして補説することもで
きます。

○自作ビデオ教材を利用するの指導案

この二点の自作教材を利用していただく
めに、制作者が制作意図に基づいて指導案を
考えてくださいました。
指導案はライブラリーに保管してあります
から、ぜひ参考にしてください。自作教材を授業に活用
してください。

なお、教材は複製してお届けしますから、
ダビング申込みと同時に、複製用のVTRテー
プをライブラリーへ届けてください。

昭和四十九年度

岡崎市視聴覚教育の反省と

昭和五十年年度への展望

本年度最後の視聴覚主任会開かる

去る二月二十一日、本年度最後の視聴覚主任会が三島小学校で開かれ、岡崎市放送教育研究大会を始めとして、本年度の反省がなされた。VTRの全小学校配備が、市当局のご好意で実現されたことに答えて、VTR実技講習会・自作ビデオ教材作製講習・放送教育研究大会等新しい企画が成功裏に実施できたことを喜び合いながらも、その市で気付いた欠陥や更に充実するための方法等について、卒直な意見交換がされた。

昭和五十年度は、これらの反省の上に立つて、中学校教師を対象にしたVTR実技講習会や、新しいアイデアを盛り込んだ自作VTR教材作製講習会が企画され、視聴覚教育研究員の先生方のお力をお借りして、各教科部会との連携を考えたたり、放送教育研究大会に類する視聴覚教育振興のための研究会の企画等積極的な行事が推進されることになりました。明年度にむけての御希望や御意見がありましたら、各校視聴覚主任にお申出ください。

岡崎の視聴覚教育が

各地の話題となっています。

愛知県視聴覚教育研究会（社教）で浅井千代子先生が「お母さんの勉強室」について発表、三教研自作教材研究会で加藤憲尚（葵中）岡田宏（羽根）岡田金二（美合）本多光子（広幡）塚本百合子（大樹寺）各先生が提案され、大褒好評でした。また、愛宕小学校の研究発表後、同校の視聴覚教育について参観希望者が多く、この二十八日には宝飯郡視聴覚主任会がそろつて参観に来校しました。なお、視聴覚ライブラリーの参観は県外から多く来られるのですが、二月の兵庫県に続いて、三月は東京都板橋区からの参観者があるそうです。岡崎の視聴覚教育に自信を持つと同時に、今後ますますこの道の研究に励まなければという思いがする。

- ・ ライブラリーだより
 - ・ 新着十六ミリフィルム
 - ・ 母親のための交通安全
 - ・ 第三の人生（老人対象）
- せいでご利用ください。